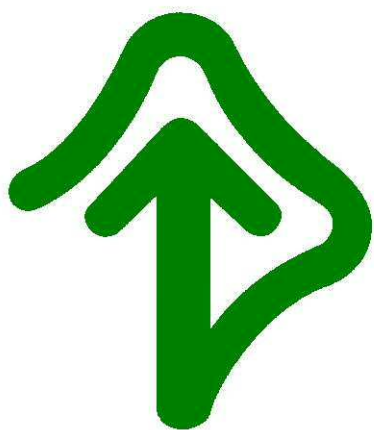
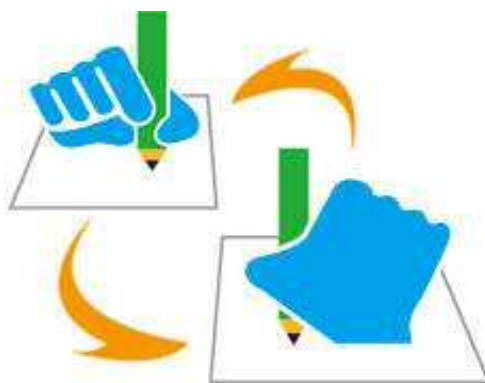


耳が不自由な方は
筆談しますので
お申し出ください。



「耳マーク」

一般社団法人全日本難聴者・
中途失聴者団体連合会が
作成した、聞こえが不自由な
人への配慮を表すマークです。



「筆談マーク」

一般財団法人全日本ろうあ連盟
が作成した、筆談で
対応できることを表す
マークです。

筆談のポイント

- 読みやすい文字で書く。
 - ・ 字の上手下手ではなく、相手に読みやすいように書く。

- 長い文章は避け、短く区切る。
 - ・ 日本語の文章を読むのが苦手な方がいるので、できるだけ簡潔な文章で。

- 5W1H（いつ・どこで・だれが・なにを・なぜ・どのように）など内容のポイントをはっきり伝える。

- 比喩や曖昧な文字は避け、具体的で明確な表現方法を用いる。

- ひらがなだけの文章ではなく、漢字を用いるほうが理解しやすい。

- 二重否定は避ける。
 - ・ 「止むを得ない」「必要ないということはない」のような二重否定文は用いないこと。